**は　　じ　　め　　に**

　我が国における保健・医療・福祉を取り巻く環境は、世界に類をみない高齢化の進行、生活習慣の変化に伴う疾病構造の変化、医療等におけるICT化の進展、多発する自然災害や健康被害に対する不安など厳しい変化の中にあり、住民の医療福祉に対するニーズも大きく変化しています。

　これらの激変する環境に対応するために、本県では平成30年3月に改訂された「県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現」を基本理念とした「滋賀県保健医療計画」に基づき、多様な分野において地域のニーズに的確に対応できる各種サービスの充実に取り組んでいるところです。

　しかし、一昨年来の新型コロナウィルス感染症の世界的な流行により、目に見えない敵と闘う中での健康不安や受診控え、医療・介護現場におけるクラスター発生や受け入れ制限の発生など非常に厳しい状況が続いております。さらに外出自粛やさまざまな社会活動の中止や延期もあり、フレイル等の課題の顕在化や、健診率の低下など人々に直結する問題が数多く起こっています。

当所においては、これらの問題に対応するとともに、子ども、障害者、高齢者はもとより住民のだれもが安心して生き生きと暮らせる地域を築いていくために、市や関係機関・団体との連携および地域住民とのパートナーシップを構築しつつ、当圏域の保健・医療・福祉ニーズに即したサービス提供体制の充実に努めてまいりますので、今後とも、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

これまで新型コロナウィルス感染症への対応を最優先として取組む日々が続き、多くの事業の執行が困難となっておりましたが、今般ようやく「令和元年度　事業年報」の刊行にこぎつけました。本書には令和元年度中の当所における取組状況およびこれに関連して収集しました保健・医療・福祉・衛生の各分野の情報をとりまとめております。本書が皆様に活用され、健康で豊かな地域づくりに役立つことができれば幸いに存じます。

令和４年４月

　　　　甲賀健康福祉事務所長（甲賀保健所長）

小林　靖英